

2023年4月18日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

## 住友不動産の最上級賃貸レジデンス「La Tour (ラ・トゥール)」 5物件でDBJ Green Building認証最高評価を取得

-----  
**関西エリア初「ラ・トゥール大阪梅田」★5評価**  
～環境性能と高い居住性・卓越したコンシェルジュサービスを評価～

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順)は、当社の最上級賃貸レジデンス「La Tour(ラ・トゥール)」シリーズ5物件において、株式会社日本政策投資銀行(DBJ)による“DBJ Green Building 認証”の最高評価を取得しましたことをお知らせします。

同認証は、環境・防災性能・地域共生など、「環境・社会的意義」の観点から、建物の「長期的な価値の高さ」を認定する認証であり、当社では現在、オフィスビルや商業施設において、62棟 延99万坪で認証を取得しております。今般、La Tourシリーズにおける高い居住性やサービス品質、建物の環境性能などを客観的に評価し、さらなる向上に役立てることを目的として認証取得にいたしました。

すでに、ラ・トゥール合築のオフィスビルにおいては認証取得を進めておりますが、この度、単独物件のラ・トゥール5物件においても、最高評価を取得いたしました。また、関西エリアにおける同認証レジデンス部門の最高評価取得は国内初の事例となります。



＜ラ・トゥール代官山・2010年9月竣工＞



＜ラ・トゥール大阪梅田・2022年3月竣工＞

## 【今回最高評価を取得した賃貸マンション5物件】



ラ・トゥール代官山



ラ・トゥール南麻布



ラ・トゥール大阪梅田



ラ・トゥール  
札幌伊藤ガーデン



ラ・トゥール  
千代田富士見

## 【参考】

当社がDBJ認証を取得した「ラ・トゥール」物件一覧

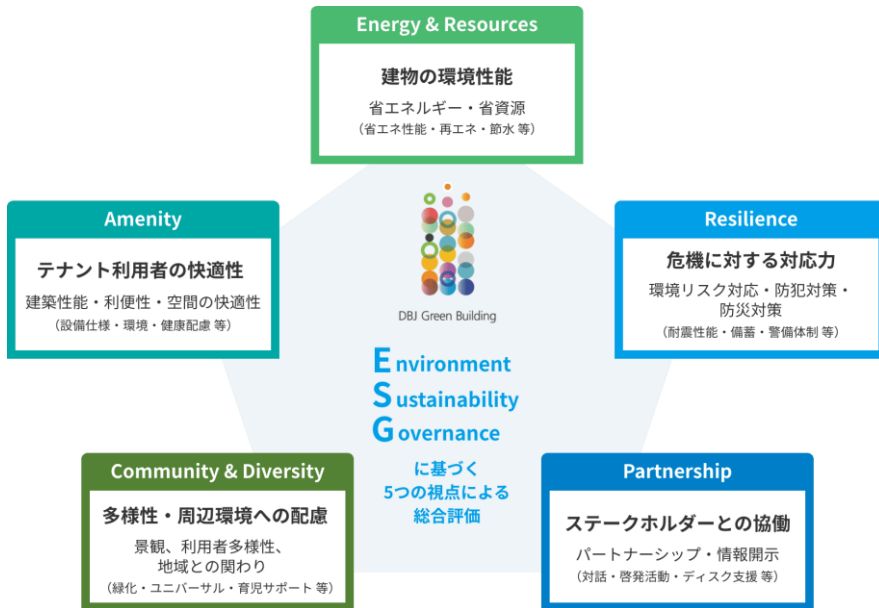
	物件名	賃貸戸数 (戸)	竣工	DBJ Green Building認証 ランク
1	ラ・トゥール芝公園	130	2000年6月	★★★★ ※
2	泉ガーデンレジデンス	202	2002年7月	★★★★ ※
3	ラ・トゥール神楽坂	161	2002年10月	★★★★ ※
4	ラ・トゥール千代田	176	2004年1月	★★★★ ※
5	ラ・トゥール三田	109	2006年9月	★★★★ ※
6	ラ・トゥール青葉台	121	2009年8月	★★★ ※
7	セントラルパークタワー・ラ・トゥール新宿	640	2010年2月	★★★★ ※
8	ラ・トゥール飯田橋	137	2010年4月	★★★★ ※
9	ラ・トゥール渋谷	121	2010年9月	★★★★ ※
10	ラ・トゥール代官山	139	2010年9月	★★★★★
11	ラ・トゥール千代田富士見	22	2011年2月	★★★★★
12	ラ・トゥール新宿グラント	126	2011年11月	★★★★★※
13	ラ・トゥール新宿ガーデン	363	2016年3月	★★★★★※
14	六本木グラントタワーレジデンス	131	2016年3月	★★★★★※
15	ラ・トゥール南麻布	145	2018年2月	★★★★★
16	ラ・トゥール渋谷宇田川	36	2019年2月	★★★★ ※
17	ラ・トゥール札幌伊藤ガーデン	330	2019年2月	★★★★★
18	ラ・トゥール新宿アネックス	102	2019年8月	★★★★ ※
19	ラ・トゥール大阪梅田	134	2022年3月	★★★★★
20	ラ・トゥール新宿ファースト	166	2023年3月	取得予定
	合計	3,491		

※オフィスビルと一体の物件で、主用途であるオフィスビルにおいて上記ランクを取得  
2022年以前に竣工した賃貸戸数100戸超のすべての物件において認証を取得



## 【DBJ Green Building 認証とは】

不動産の「経済性」に留まらない「環境・社会への配慮」における性能・取り組みを評価する制度であり、2011年にDBJにより創設されました。環境のみならず、防災性能や地域共生など、「社会的意義」の観点から、建物の「長期的な価値の高さ」を認定する仕組みである点が、SDGsやESGを重視する現在の市場にまさに符合するとして注目されています。DBJグリーンビル認証について：<http://igbjp/>



＜コンシェルジュ・ヴァレーサービスイメージ＞

## 【評価されたポイント】

### 1 建物の省エネルギー性

断熱効果の高いLow-Eペアガラスや複層ガラスの採用、エントランスやロビー、共用廊下等における昼光利用、共用部や専用部におけるLED照明の設置、節水型便器の設置等による節水仕様等、建物の省エネルギー・省資源に配慮していることが評価されました。

### 2 入居者の快適性

バイリンガルコンシェルジュによる24時間サービス体制を構築するほか、共用部としてラウンジ・トランクルーム・フィットネスルーム・キッズルーム・パーティールーム等の利便施設を設置している点が評価されました。また、遮音性能に配慮した住戸壁厚の確保や、十分な天井高を確保することで、入居者の利便性・快適性を高めている点が評価されました。

### 3 防災・防犯性

入居者向け防災備蓄品の確保や、多段階セキュリティの採用、災害時に役立つマンホールトイレや、かまどベンチを外構部に配置していることのほか、建物構造として制震構造等を採用するなど、高い防災・防犯性が評価されました。

【SDGsへの貢献】 本リリースに関する取り組みは、以下のSDGsの目標に貢献しています。

目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
目標11 住み続けられるまちづくりを  
目標12 つくる責任 つかう責任  
目標13 気候変動に具体的な対策を  
目標15 陸の豊かさも守ろう  
目標17 パートナーシップで目標を達成しよう



住友不動産は、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。